MITSUBISHI

三菱 コンデンシングユニット用リモコンボックス
RB-250
RB-250U
RB-250S

取扱説明書

1.安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

本文中に使われる“図記号”の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い、行ってください。
	必ずアース工事を行ってください。
	電源は必ず切ってから行ってください。
	触れたり、指や棒を入れないでください。

●お読みになった後は、工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

お客さま自身で据付けはしない。

●据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると感電や火災・ケガの原因になります。

アース工事を行う。

●アース工事を行ってください。
アース線はガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース工事に不備があると、感電の原因になります。

リモコンボックスを水洗いしない。

●リモコンボックスに直接水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

屋外で使用しない。

●屋外で使用しないでください。雨水のかかる場所でご使用されますと、ショート・感電の原因になります。

異常時は運転を停止して、電源を切る。

●異常時は運転を停止して、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

お客さま自身で移設しない。

●移設は、販売店または、専門業者にご相談ください。据付け不備があると感電・火災等の原因になります。

お客さま自身で修理しない。

●販売店または専門業者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。分解、修理・改造に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災等の原因になります。

1.安全のために必ず守ること

⚠注意

濡れた手でスイッチや電気部品を触れない。

●濡れた手でスイッチや電気部品には、触れないでください。触れますと感電の原因になります。

長期間使用しない時は、電源を切る。

●長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源を切ってください。

可燃性スプレーを近くで使用したり、可燃物を置かない。

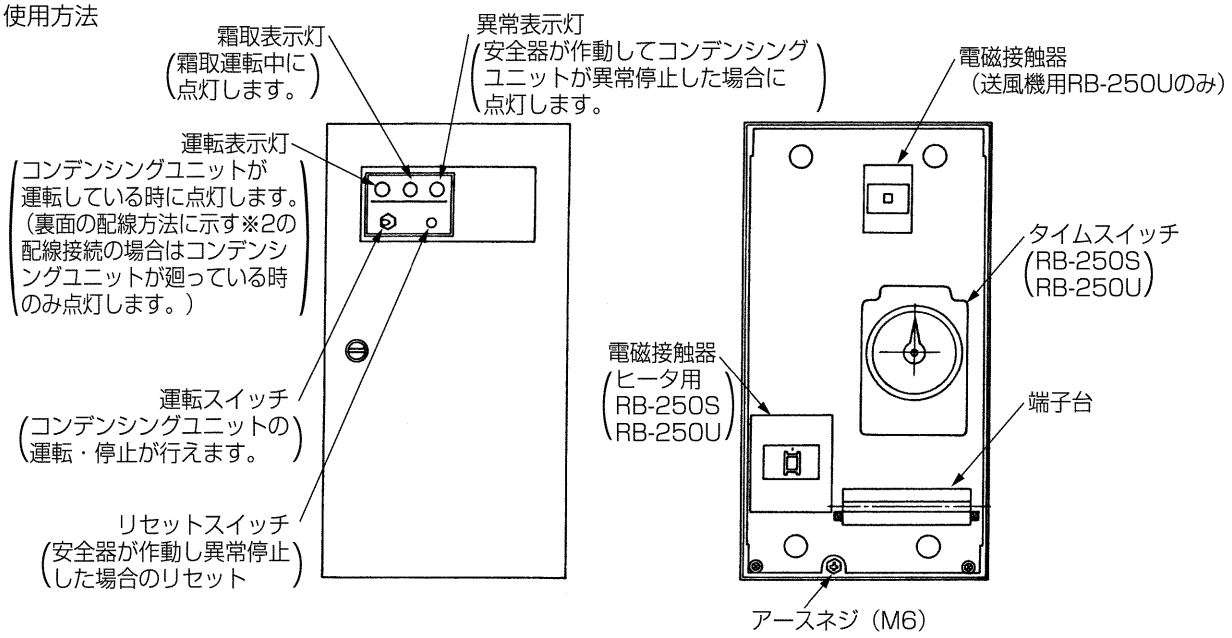
●可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで引火し、発火の原因になります。

掃除の時は、必ず運転を停止し、電源を切る。

●掃除をする時や、整備・点検の時、必ず運転を停止させ、電源を切ってください。感電の原因になります。

2.ご使用方法

1）. 使用方法



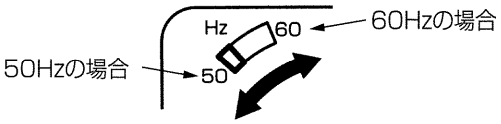
運転開始	運転開始時は、運転スイッチを「入」にしてください。運転ランプ（緑色）が点灯し、コンデンシングユニットが運転します。
運転停止	運転停止時は、運転スイッチを「切」にしてください。運転ランプが消灯し、数分後にコンデンシングユニットがポンプダウン停止します。
リセット	安全器が作動して異常表示灯が点灯している時には、異常の原因を排除し、リセットスイッチを押せば運転を再開できます。

※安全器が作動して異常表示灯が点灯した場合、その異常になった原因を調査し、対策する必要があります。
工事店またはサービス担当会社にご連絡ください。

2）. タイムスイッチのセット

(2)-1. 周波数のセット

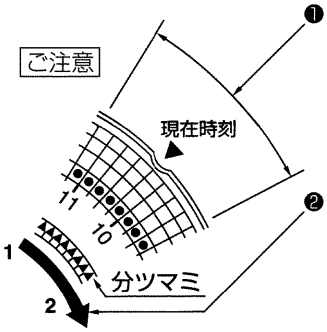
タイムスイッチの向かって左上にある周波数切換レバーを、ご使用になる地区の電源周波数に応じて右図のように（例えば50Hz地区では50Hzの表示側に）切換レバーをセットしてください。



(2)-2. 動作時刻のセット

希望する時刻間にある設定子をダイアルの内側（切）または、外側（入）に倒して設定します。
分ツマミは1本倒せば15分間霜取します。

ご注意



❶ 現在時刻表示部（▼）の前後各4本の設定子は動かさないでください。
故障の原因になります。

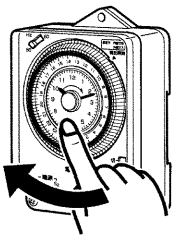
❷ 希望する時刻がその部分にかかるときは分ツマミを矢印方向に回してから設定してください。

・霜取回数と時間（分ツマミの引出し本数）
霜取回数と時間は次の表を目安にセットしてください。

用　途	冷蔵用	冷凍用	時　間
ショーケース（多段）	6回／日以上	3回／日以上	45分（分ツマミを3本倒す）
ショーケース（平形）	2回／日以上	2回／日以上	45分（分ツマミを3本倒す）
ユニットクーラ	4回／日以上	4回／日以上	45分（分ツマミを3本倒す）

(2)-3. 時刻合わせ

分ツマミを矢印方向へ回して現在時刻を合わせてください。



ご注意

・分ツマミは必ず矢印方向に回してください。
無理に逆転させると故障の原因になります。
・ダイアルを直接回さないでください。
故障の原因になります。
・ダイアルの時刻表示は24時間制です。
午前と午後を間違えないでください。

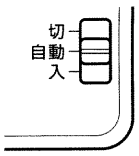
(2)-4. 手動スイッチの設定

手動スイッチを「自動」の位置にしてください。

「自動」:設定した動作時刻に従ってON/OFFします。

「 入 」:動作時刻に関係なくONになります。(連続入)

「 切 」:動作時刻に関係なくOFFになります。(連続切)



3). 動作順序

(3)-1. RB-250U

セット例 8:00霜取開始、霜取所要時間を20分とすると、分ツマミは8:00からの3個を倒す。

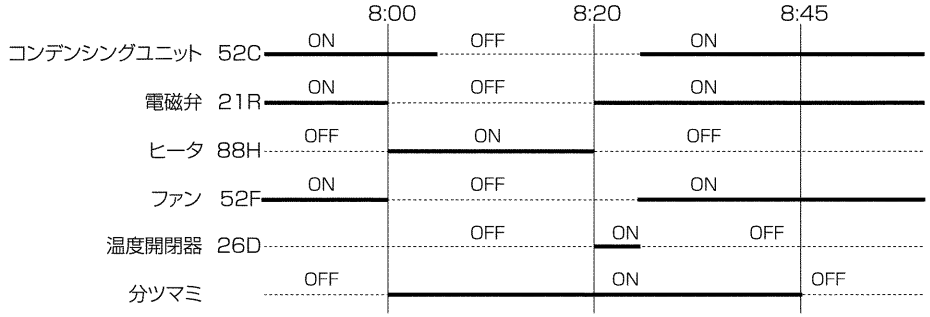
8:00 分ツマミによりタイマ接点が作動し、電磁弁21Rが閉じる。
コンデンシングユニットはポンプダウン運転に入り、数分後63L開閉器(低圧側)が開となり、停止する。
88H電磁接触器(ヒータ用)が励磁され霜取ヒータに通電される。
52F電磁接触器(ファン用)が消磁されファンが停止する。

↓

8:20 霜が取れ霜取ヒータにより温度が上がると、26D温度開閉器(霜取終了)が反転し、
補助リレーX2が動作し、霜取ヒータを切り、電磁弁21Rを開きコンデンシングユニットを運転する。
コンデンシングユニットが運転され数分後に26Dが再び反転し52Fが励磁されファンが運転されて冷却運転に入る。

↓

8:45 分ツマミによりタイマ接点が元の状態に戻る。



(3)-2. RB-250S形

セット例 8:00霜取開始、霜取所要時間を25分とすると、分ツマミは8:00からの3個を倒す。

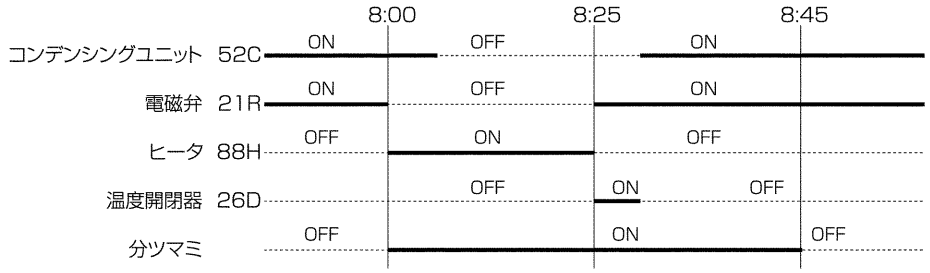
8:00 分ツマミによりタイマ接点が作動し、電磁弁21Rが閉じる。
コンデンシングユニットはポンプダウン運転に入り、数分後63L開閉器(低圧側)が開となり、停止する。
88H電磁接触器(ヒータ用)が励磁され霜取ヒータに通電される。

↓

8:25 霜が取れ霜取ヒータにより温度が上がると、26D温度開閉器(霜取終了)が反転し、
補助リレーX2が動作し、霜取ヒータを切り、電磁弁21Rを開きコンデンシングユニットを運転する。

↓

8:45 分ツマミによりタイマ接点が元の状態に戻る。



ご注意 霜取の必要回数および所要時間は、ショーケースやユニットクーラの使用条件により変わりますので、
現地の使用状態に合わせてセットしてください。

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 (073)436-2111 (代表)

WT01863X02